

医療介護総合確保促進法に基づく
令和6年度福岡県計画
に関する事後評価
※介護施設等の整備に関する事業分

令和7年12月

福 岡 県

1. 事後評価のプロセス

(1) 「事後評価の方法」の実行の有無

☒ 行った

(実施状況)

- ・ 令和7年12月12日 福岡県社会福祉審議会老人福祉専門分科会において議論

☐ 行わなかった

(行わなかった場合、その理由)

(2) 審議会等で指摘された主な内容

○介護施設等整備分

[審議会等で指摘された主な内容]

- ・ 事務局案のとおり了承された（令和7年12月12日福岡県社会福祉審議会老人福祉専門分科会）

2. 目標の達成状況

■福岡県全体

1. 目標

福岡県においては、超高齢社会を迎えるにあたって、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を構築し、県民生活の「安定」、「安全」、「安心」を向上させることを目標とする。

③ 介護施設等の整備に関する目標

- 介護サービスの供給体制の確保や地域包括ケアシステムの構築に向けて、県の介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス等の介護基盤の整備を行う。

【定量的な目標値】

(地域密着型サービス施設等整備助成事業)

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 2カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 2カ所
- ・認知症高齢者グループホーム 6カ所
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所
- ・介護付きホーム 2カ所

(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)

- ・特別養護老人ホーム 7カ所
- ・特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 4カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホーム 1カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 1カ所
- ・認知症高齢者グループホーム 6カ所
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 5カ所
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所
- ・介護付きホーム 2カ所

(介護職員の宿舎施設整備事業)

- ・介護職員の宿舎施設 2カ所

2. 計画期間

令和6年4月～令和7年3月

□福岡県全体（達成状況）

【継続中（令和6年度の状況）】

1) 目標の達成状況

(地域密着型サービス施設等整備助成事業)

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 2カ所

- ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 2カ所
- ・認知症高齢者グループホーム 5カ所
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 0カ所
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 0カ所
- ・介護付きホーム 1カ所

(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)

- ・特別養護老人ホーム 4カ所
- ・特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 3カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホーム 1カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 1カ所
- ・認知症高齢者グループホーム 6カ所
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 4カ所
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所
- ・介護付きホーム 1カ所

(介護職員の宿舎施設整備事業)

- ・介護職員の宿舎施設 2カ所

2) 見解

目標に達していない事業所もあるが、概ね計画的に整備が進んでいる。

3) 改善の方向性

市町村を通じて事業者等への事業の周知等を行い、引き続き計画的な整備に取り組んでいく。

■福岡・糸島区域

1. 目標

福岡・糸島区域は、政令指定都市である福岡市及び糸島市の2市から構成されており、令和6年4月1日現在、圏域人口は1,698,314人、高齢者人口は387,836人、高齢化率22.8%となっている。

県内最大の人口を擁し、高齢化率は県平均(28.1%)と比較し低いものの、今後、急激な高齢化が見込まれていることから、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

③ 介護施設等の整備に関する目標

- 介護サービスの供給体制の確保や地域包括ケアシステムの構築に向けて、県の介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス等の介護基盤の整備を行う。

【定量的な目標値】

(地域密着型サービス施設等整備助成事業)

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 2カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 2カ所

- ・認知症高齢者グループホーム 5カ所
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所
- ・介護付きホーム 1カ所

(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)

- ・特別養護老人ホーム 1カ所
- ・特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 1カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホーム 1カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 1カ所
- ・認知症高齢者グループホーム 5カ所
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 4カ所
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所
- ・介護付きホーム 2カ所

2. 計画期間

令和6年4月～令和7年3月

□福岡・糸島区域（達成状況）

【継続中（令和6年度の状況）】

1) 目標の達成状況

(地域密着型サービス施設等整備助成事業)

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 2カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 2カ所
- ・認知症高齢者グループホーム 4カ所
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 0カ所
- ・介護付きホーム 1カ所

(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)

- ・特別養護老人ホーム 1カ所
- ・特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 1カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホーム 1カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 1カ所
- ・認知症高齢者グループホーム 5カ所
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 3カ所
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所
- ・介護付きホーム 1カ所

2) 見解

目標に達していない事業所もあるが、概ね計画的に整備が進んでいる。

3) 改善の方向性

市町村を通じて事業者等への事業の周知等を行い、引き続き計画的な整備に取り組んでいく。

■宗像区域

1. 目標

宗像区域は、宗像市及び福津市の2市から構成されており、令和6年4月1日現在、圏域人口は165,535人、高齢者人口は48,708人、高齢化率29.4%となっている。

高齢化率は県平均（28.1%）と比較しやや高くなっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

③ 介護施設等の整備に関する目標

- 介護サービスの供給体制の確保や地域包括ケアシステムの構築に向けて、県の介護保険事業支援計画等において予定している介護基盤の整備を行う。

【定量的な目標値】

（介護施設等の施設開設準備経費等支援事業）

- ・ 特別養護老人ホーム 1カ所
- ・ 特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 1カ所

2. 計画期間

令和6年4月～令和7年3月

□宗像区域（達成状況）

【継続中（令和6年度の状況）】

1) 目標の達成状況

（介護施設等の施設開設準備経費等支援事業）

- ・ 特別養護老人ホーム 1カ所
- ・ 特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 1カ所

2) 見解

概ね計画的に整備が進んでいる。

3) 改善の方向性

市町村を通じて事業者等への事業の周知等を行い、引き続き計画的な整備に取り組んでいく。

■飯塚区域

1. 目標

飯塚区域は、飯塚市及び嘉麻市並びに嘉穂郡桂川町の2市1町から構成されており、令和6年4月1日現在、圏域人口は171,856人、高齢者人口は59,192人、高齢化率34.4%となっている。

高齢化率は県平均（28.1%）と比較し高くなっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

③ 介護施設等の整備に関する目標

- 介護サービスの供給体制の確保や地域包括ケアシステムの構築に向けて、県の介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス等の介護基盤の整備を行う。

【定量的な目標値】

(介護職員の宿舎施設整備事業)

- ・介護職員の宿舎施設 2カ所

2. 計画期間

令和6年4月～令和7年3月

□飯塚区域（達成状況）

【継続中（令和6年度の状況）】

1) 目標の達成状況

(介護職員の宿舎施設整備事業)

- ・介護職員の宿舎施設 2カ所

2) 見解

概ね計画的に整備が進んでいる。

3) 改善の方向性

市町村を通じて事業者等への事業の周知等を行い、引き続き計画的な整備に取り組んでいく。

■田川区域

1. 目標

田川区域は、田川市並びに田川郡香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村及び福智町の1市6町1村から構成されており、令和6年4月1日現在、圏域人口は116,021人、高齢者人口は43,692人、高齢化率37.7%となっている。

高齢化率は県内で最も高くなっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

③ 介護施設等の整備に関する目標

- 介護サービスの供給体制の確保や地域包括ケアシステムの構築に向けて、県の介護保険事業支援計画等において予定している介護基盤の整備を行う。

【定量的な目標値】

(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)

- ・特別養護老人ホーム 3カ所

2. 計画期間

令和6年4月～令和7年3月

□田川区域（達成状況）

【継続中（令和6年度の状況）】

1) 目標の達成状況

（介護施設等の施設開設準備経費等支援事業）

- ・特別養護老人ホーム 1カ所

2) 見解

目標に達していない事業所もあるが、概ね計画的に整備が進んでいる。

3) 改善の方向性

市町村を通じて事業者等への事業の周知等を行い、引き続き計画的な整備に取り組んでいく。

■北九州区域

1. 目標

北九州区域は、政令指定都市である北九州市及び中間市並びに遠賀郡芦屋町、水巻町、岡垣町及び遠賀町の2市4町から構成されており、令和6年4月1日現在、圏域人口は1,046,095人、高齢者人口は334,624人、高齢化率32.0%となっている。

高齢化率は県平均（28.1%）と比較し高くなっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

③ 介護施設等の整備に関する目標

- 介護サービスの供給体制の確保や地域包括ケアシステムの構築に向けて、県の介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス等の介護基盤の整備を行う。

【定量的な目標値】

（地域密着型サービス施設等整備助成事業）

- ・認知症高齢者グループホーム 1カ所
- ・介護付きホーム 1カ所

（介護施設等の施設開設準備経費等支援事業）

- ・認知症高齢者グループホーム 1カ所
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1カ所

2. 計画期間

令和6年4月～令和7年3月

□北九州区域（達成状況）

【継続中（令和6年度の状況）】

1) 目標の達成状況

（地域密着型サービス施設等整備助成事業）

- ・認知症高齢者グループホーム 1カ所
- ・介護付きホーム 0カ所

(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)

- ・認知症高齢者グループホーム 1カ所
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1カ所

2) 見解

目標に達していない事業所もあるが、概ね計画的に整備が進んでいる。

3) 改善の方向性

市町村を通じて事業者等への事業の周知等を行い、引き続き計画的な整備に取り組んでいく。

■京築区域

1. 目標

京築区域は、行橋市及び豊前市、京都郡苅田町及びみやこ町並びに築上郡吉富町、上毛町及び築上町の2市5町から構成されており、令和6年4月1日現在、圏域人口は181,854人、高齢者人口は59,282人、高齢化率32.6%となっている。

高齢化率は県平均(28.1%)と比較し高くなっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

③ 介護施設等の整備に関する目標

- 介護サービスの供給体制の確保や地域包括ケアシステムの構築に向けて、県の介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス等の介護基盤の整備を行う。

【定量的な目標値】

(地域密着型サービス施設等整備助成事業)

- ・小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所

(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)

- ・特別養護老人ホーム 2カ所
- ・特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 2カ所

2. 計画期間

令和6年4月～令和7年3月

□京築区域（達成状況）

【継続中（令和6年度の状況）】

1) 目標の達成状況

(地域密着型サービス施設等整備助成事業)

- ・小規模多機能型居宅介護事業所 0カ所

(介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)

- ・ 特別養護老人ホーム 1カ所
- ・ 特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 1カ所

2) 見解

目標に達していない事業所もあるが、概ね計画的に整備が進んでいる。

3) 改善の方向性

市町村を通じて事業者等への事業の周知等を行い、引き続き計画的な整備に取り組んでいく。

3. 事業の実施状況

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業	
事業名	【NO.1】 福岡県介護施設等整備事業	【総事業費】 984,477 千円
事業の対象となる区域	福岡・糸島、宗像、飯塚、田川、北九州、京築	
事業の実施主体	県、市町村	
事業の期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る。 	
事業の内容	①地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。 ②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対して支援を行う。 ③介護人材（外国人を含む。）を確保するため、介護施設等の事業者が当該施設に勤務する職員の宿舎を整備するための費用の支援を行う。	
アウトプット指標 (目標値)	(地域密着型サービス施設等整備助成事業) ・地域密着型特別養護老人ホーム 2カ所 ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 2カ所 ・認知症高齢者グループホーム 6カ所 ・小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所 ・介護付きホーム 2カ所 (介護施設等の施設開設準備経費等支援事業) ・特別養護老人ホーム 7カ所 ・特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 4カ所 ・地域密着型特別養護老人ホーム 1カ所 ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 1カ所 ・認知症高齢者グループホーム 6カ所 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 5カ所 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所 ・介護付きホーム 2カ所 (介護職員の宿舎施設整備事業) ・介護職員の宿舎施設 2カ所	

<p>アウトプット指標（達成値）</p>	<p>（地域密着型サービス施設等整備助成事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型特別養護老人ホーム 2カ所 ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 2カ所 ・認知症高齢者グループホーム 5カ所 ・小規模多機能型居宅介護事業所 0カ所 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 0カ所 ・介護付きホーム 1カ所 <p>（介護施設等の施設開設準備経費等支援事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム 4カ所 ・特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 3カ所 ・地域密着型特別養護老人ホーム 1カ所 ・地域密着型特別養護老人ホームに併設されるショートステイ 1カ所 ・認知症高齢者グループホーム 6カ所 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 4カ所 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所 ・介護付きホーム 1カ所 <p>（介護職員の宿舎施設整備事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員の宿舎施設 2カ所
<p>事業の有効性・効率性</p>	<p>（１）事業の有効性 地域密着型サービス等の整備により、高齢者が地域において安心して生活できる体制の構築が図られた。</p> <p>（２）事業の効率性 調達の効率化を図るため、行政の手法を紹介することにより施設整備を進めた。</p>
<p>その他</p>	<p>特になし。</p>